

平成 21 年 10 月 23 日

会社名 川崎近海汽船株式会社  
(コード番号 9179 東証第二部)  
代表者 代表取締役社長 森原 明  
問合せ先 経営企画部長 友井彰彦  
(TEL 03-3592-5816)  
当社の親会社 川崎汽船株式会社  
代表取締役社長執行役員 前川弘幸  
(コード番号 9107 東証第一部)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 21 年 5 月 8 日に公表した平成 22 年 3 月期通期の連結業績予想並びに個別業績予想を下記のとおり修正いたします。

記

1. 修正の内容

平成 22 年 3 月期 (平成 21 年 4 月 1 日～平成 22 年 3 月 31 日)

(1) 連結業績予想

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	35,000	1,000	800	400
今回発表予想(B)	36,000	1,450	1,300	950
増減額(B)-(A)	1,000	450	500	550
増減率(%)	2.9%	45.0%	62.5%	137.5%
(ご参考)前期連結実績 (平成 21 年 3 月期)	48,063	5,414	5,096	2,838

(2) 個別業績予想

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	-	-	-	-
今回発表予想(B)	35,800	1,300	1,250	700
増減額(B)-(A)	-	-	-	-
増減率(%)	-	-	-	-
(ご参考)前期個別実績 (平成 21 年 3 月期)	47,830	5,253	5,084	2,834

## 2. 修正の理由

当上半期の近海部門では市況に一部回復の兆しが見られ、フェリー部門においても天候に恵まれ想定を上回る航海数を確保しました。また国内航路再編に伴う売船処分益を計上するなど、前回発表予想を上回る業績が見込まれることから平成 21 年 9 月 11 日付けで平成 22 年 3 月期第 2 四半期累計期間の業績予想の修正を発表いたしました。

第 3・第 4 四半期につきましては為替変動、燃料油価格高騰等の懸念材料がありますが、通期業績につきましても前回発表予想を上回る業績が見込まれることから、今般修正を行うことにいたしました。

なお第 3 四半期以降の前提条件は以下の通りです。

為替：1 ドル=90 円（前回発表予想 95 円）

燃料油価格：C 重油 47,000 円/KL（前回発表予想 38,000 円/KL）

なお、通期の個別業績予想につきましては、前回は発表しておりませんが、新たな個別業績予想と前期実績との間に大きな変動があるため発表するものです。

以上